大学院進学を理由とする採用保留申出書

令和　　年　　月　　日

大阪府教育委員会　様

氏名

　　　　　　　　　　　　　　　受験番号

　　　　　　　　　　　　　　　校種等・教科（科目）

住所

　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

携帯電話番号

|  |  |
| --- | --- |
| 大学院名・科名 |  |
| 進学予定年月 | 令和 ８ 年　　　　月（予定） |
| 修了予定年月日 | 令和 ９ 年　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　月令和 10 年　　　　（修了予定年を丸で囲み予定月を記入してください。） |

私は、令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの第２次選考に合格しましたが、令和８年度中に大学院修士・専攻科の課程に進学するため、下記の条件を承諾の上で、（ 令和９年度 ・ 令和10年度［どちらかに○をして下さい。］ ）での採用を希望いたします。

記

１　令和８年４月１日までに令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの受験資格となる「出願に必要な免許状」を取得していること。

本書提出時に、合格した校種等・教科（科目）の出願に必要な免許状の写し又は取得見込証明書を添付すること。

なお、取得見込証明書を提出した者は、令和８年４月1日までに免許状の写し又は受理証明書など免許取得申請中であることが確認できる公的機関の証明書を提出すること。

令和８年４月１日までに令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの受験資格となる「出願に必要な免許状」を取得していない場合は、令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの合格により得た一切の資格を失うため、令和９年度又は令和10年度での採用を希望することはできません。

２　合格した校種等・教科（科目）の専修免許状を２年で取得することができる大学院修士・専攻科の課程に令和８年度に進学し、令和10年（１年で修了する場合は、令和９年）の４月１日までに同課程を修了すること。

３　大学院修士・専攻科の課程修了時までに、合格した校種等・教科（科目）の専修免許状を取得すること。

４　連絡先（住所・電話番号）に変更が生じた場合は、大阪府教育庁教職員室教職員人事課に連絡すること。

５　大阪府教育庁・大阪府教育センターが実施する「合格者対象セミナー」に参加するなど、日々自己研鑽に努めること。

今年度実施する本セミナーの詳細は合格発表時に交付した本セミナーのチラシをご覧ください。

なお、集合形式だけでなくオンデマンド講座も実施しています。全ての講座の受講を求めるものではありませんが、積極的に参加又は視聴すること。

次年度以降についても本セミナーの内容が決定次第、受講案内をお送りします。

６　保留期間中の各年度７～８月に実施予定の「採用意向調査（仮称）」に回答すること。